

経営比較分析表（令和6年度決算）

高知県 香美市

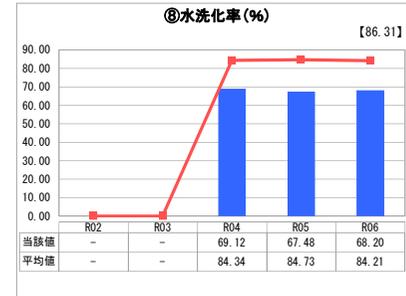
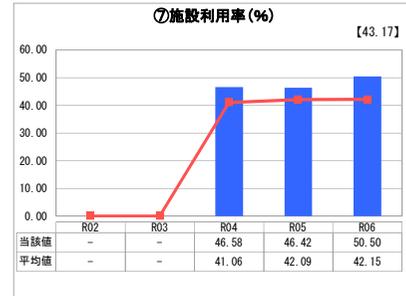
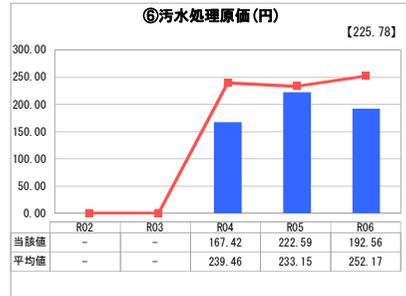
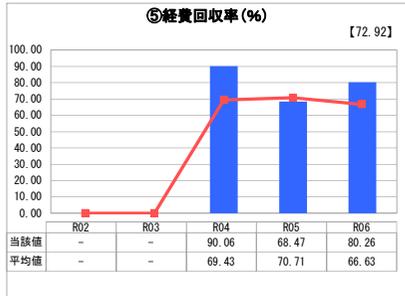
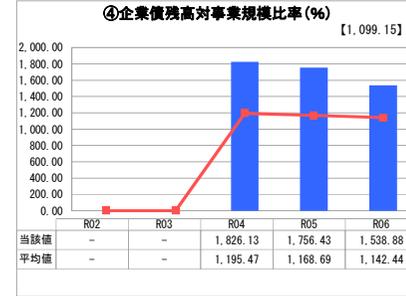
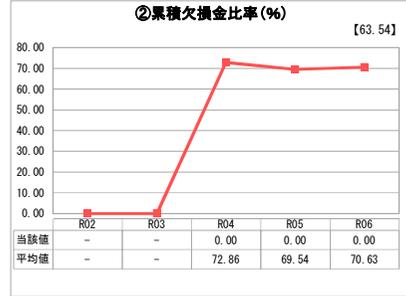
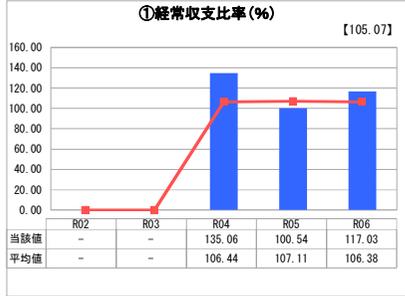
| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|-------------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 特定環境保全公共下水道 | D2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 79.79 | 8.91 | 88.47 | 2,750 |

| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 24,667 | 537.86 | 45.86 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 2,173 | 1.02 | 2,130.39 |

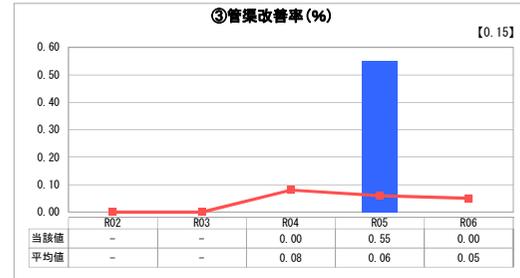
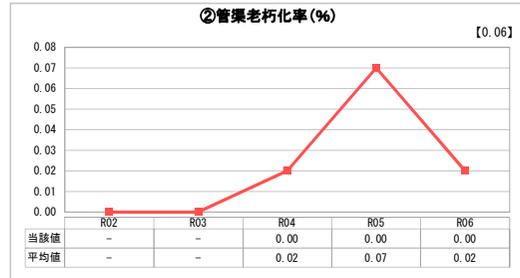
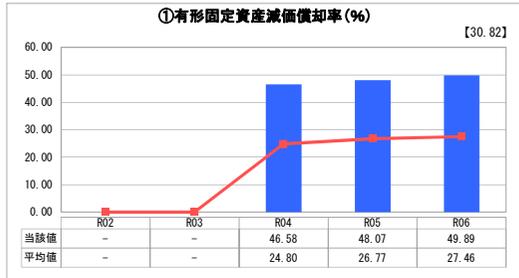
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率、⑤ 経費回収率については、使用料収入で維持管理費を賄えていない為、一般会計からの繰入金に依存しており、健全経営とは言えない状況となっています。
 ④ 企業債務高対事業規模比率については、地方債償還金は一般会計からの繰入金で賄われており、当事業が負担しているものはない状況です。
 ⑥ 汚水処理原価は、処理場維持管理費の減により、減少しています。
 ⑧ 水洗化率については、施設等の整備も完了していることから、今後の飛躍的な上昇は見込めない状況です。

2. 老朽化の状況について

平成7年事業開始、平成15年供用開始した比較的新しい施設です。平成25年度に管路や施設の整備は完了しています。また近年、伏流水が原因と推察される洗掘による管渠やマンホール周辺の陥没等が増加していることに加え、不明水の流入によってマンホールポンプや処理施設に負荷が掛かり、機械類の故障や摩耗も増加しています。これらの原因によって維持管理費が増加しているほか、有収率が低調となり、有収水量の適正確保にも支障をきたしております。不明水の対応としては、調査を行い、発見された破損箇所の管渠取替を行っています。また、管路や施設の老朽化対策として、ストックマネジメント計画（維持管理計画）に基づき、計画的に施設の更新・維持管理を行っていく予定です。

全体総括

平成25年度に面整備は終了していることから、企業債務残高が年々減少する傾向にあります。しかしながら、下水道使用料収入の大幅な増加は見込めず、今後の経営は、大変厳しい状況となっており、今後も不明水の発生区域を特定し、対策へ取り組むとともに、接続勘契による有収水量の適正確保に努めます。
 また、令和3年度から料金改定を実施し、使用水量1m³あたり税込33円を増額しました。（ただし、経過措置として、令和3年4月検針分から令和4年3月検針分までは現行の料金で据え置き、令和4年4月検針分からは令和9年4月検針分までは使用水量1m³あたり税込16.5円の増額となります。）今後は、適切な料金収入の確保を図りながら、経営状況の改善に努めていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。